

◇定年時購入した三菱石油ファンヒーターを新調した 大槻伸次

私の定年退職は平成 13 年（2001 年）9 月 20 日でしたから今年（2025 年）で満 24 年経過し、疾風のごときに過ぎ去ってしまったという実感です。この定年にあたりこれからもずっと馬電の主力製品であった三菱ファンヒーターを使い続けたいという思いから SA 品を 3 台（居間で使用するため大型）購入した。あれから丸 24 年経過した今年、酷暑が去ってほっとしたのも束の間、冬支度の季節となり、酷暑に大活躍してくれた扇風機などに入れ替えに三菱石油ファンヒーターを据えた。我が家では、4 部屋に三菱石油ファンヒーターが設置（どれも定年前からのもの）されているが、昨冬居間（10 畳）の 2 代目大型石油ファンヒーターが突然不調となりお役御免にせざるを得なくなり予備の小型のファンヒーターで代用したが熱量が足りず、エアコンとの協調で何とか寒さをしのいだ。そこで、今冬は定年時購入した最後の 3 代目の石油ファンヒーターの登場となる。（3 台中 2 台壊れたので最後の 3 台目）

そこで、物置の奥から勇躍、段ボールに入ったままのファンヒーターを引っ張り出した。段ボール箱は薄汚れていたが、中の製品を見ると新品そのものでした。そして燃焼するか確かめるため大型タンクに少し燃料を入れスイッチを入れると一向に燃焼する気配はなくエラー番号が表示され停止、何度試しても同様だった。

同梱されていた取説を引っ張り出してみるとそのエラー番号は新品使用時に出るエラーとあり灯油が燃焼器に届いていないというもののようだった。何度やってもダメなので解体して中を見てみようとして前面パネル取り外してみると燃料タンクの受け皿上に燃料ポンプが据えられ、そのポンプから細い銅パイプで燃焼器に繋がっていた。

この構造からしてこのポンプが正常動作していないと考え、木ハンマーで何度もポンプに衝撃を与えたところ、読みが大当たりして正常に燃焼が始まった（燃料ポンプのピストン固着か）。これで落着、勇躍居間に据えた。そこで、定年時購入した三菱石油ファンヒーターを 24 年も経過した現在、新調するなんとめったにないことで、一寸したトラブルはあったが、何の問題もなく動いているのを見ると三菱製品を誇らしく思わずにはいられなかった。泣いても笑っても最後の一台なので今後も長く使用できればと祈るばかりである。そこで現在、我が家で使用している電気製品を全部調べたところどれも長寿命でトラブルを抱えているものはなく凄く誇らしく感じ、今後も当然三菱製品を愛用すべく考えている。石油 F・H・自室用 mioKD-Z254・脱衣所用 Hot compoKD243X（この製品は電源釦が飛び出している。誤って体で触ってしまったらしく知らぬ間に点火した事があり外部に安全スイッチを付け二重にした）・予備 HotCompoKD252X（以上どれも 30 年近い使用）・居間用 KD-DX453（今年 24 年ぶりに新調）他の家電品・テレビ REAL LCD-42MXW200 とビデオ REC・冷蔵庫 MR-RX46E-F 型（3 代目で令和 2 年購入）・エアコン MSZ-J288W（居間用 2 代目）・エアコン MSZ-GM224W（自室用）・エコキュート SRT-HPT37WVX5（2011 年製）・洗濯機 MAW-62Y（日建最後の洗濯機）・扇風機 R30-LF（超静粛で寝室用・年代物）・除湿器 MJ-80LHX（脱衣所・年代物）他電気炊飯器。（2025/11/19 記）